

様式第 2 号（第 6 条関係）

意見交換会実施報告書

実施日時	令和 2 年 9 月 4 日（月）午後 1:00～2:40		
実施場所	砺波市役所特別会議室		
出席議員	有若委員長	稲垣副委員長	川岸委員
	堺 委員	開田委員	
参加者数	男性 10人 女性 人 計 10人 （団体等の名称 （公財）砺波市体育協会）		
実施概要	<p>テーマ：(1) 指定管理をしている体育施設の老朽化と大規模修繕について</p> <p>(2) 今後の中学校の部活動について</p> <p>(3) スポーツイベントの開催について</p>		
	<p>【主なご意見・ご要望等】</p> <p>○指定管理をしている体育施設の老朽化と大規模改修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技場のタータントラック（全天候トラック）、総合運動公園野球場のスコアボード、B & G 海洋センター体育館など各施設の老朽化が進んでおり改修が必要。 ・体育協会では重要性、安全性を考慮して施設改修について、5 年間の年次計画を考えている。 ・公共施設再編計画の中で、老朽化した陸上競技場のスタンドは壊す、また、B & G のプール、庄川勤労者体育センターも壊すが、施設によっては機能を維持するという一定のコンセンサスはとられたと思っている。体育協会としても事前にヒヤリングを行い、残すものについて基本的な機能を維持するために計画的に市に要望していく。 <p>○今後の中学校の部活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化が進み、教師の働き方改革があり、中学校の部活動が難しくなっている。 ・生徒数の減少により、人数がある程度必要な球技の部活動が存続できない。 ・部活動指導員の確保が難しいことから、スポーツクラブ「トライズ」の指導者により、夜の練習、土日の練習を実施している。 		

- ・現在の部活動の方向性は、小さい学校は合併して合同チームとして大会に出場する方向に進もうとしている。

○スポーツイベントの開催について

- ・マラソン大会は3,000人から3,500の方が参加されている。大会資金とボランティアの確保が課題。
- ・エアロビックス等の教室については、砺波体育センターだけでも500人近くの方が参加され、健康づくりに取り組んでいる。
- ・市民体育大会の地区対抗については、以前から考える必要があると思っている。
- ・各競技協会でも市民体育大会の成果を検証していただいている。